

「守る」という カッコよさ



消防ポンプ操法競技会

Contents

<input type="checkbox"/> 第420回定例会……………	2	<input type="checkbox"/> ちょっとブレイク……………	9
<input type="checkbox"/> 常任委員会審査……………	4	<input type="checkbox"/> 一般質問……………	10
<input type="checkbox"/> 採決結果……………	6	<input type="checkbox"/> 消防団と議員とのカフェ・ド・ギカイ ……	16
<input type="checkbox"/> 全員協議会……………	7	<input type="checkbox"/> 消防団って何してるの?……………	18
<input type="checkbox"/> 委員会活動……………	8	<input type="checkbox"/> 突撃インタビュー 杉山正典さん……………	20



エネルギー・食料品等価格高騰対策で 学校給食費等を減免

— 令和5年度補正予算 —

原案全てを
可決

第420回議会定例会のあらまし

定例会は、6月1日から8日までの8日間の日程で開催されました。町長専決処分9件、教育委員会委員の任命同意1件、条例の一部改正1件、補正予算5件などを審議しました。また、報告5件がありました。

5日と6日は、まちづくり・くらしづくり各常任委員会において議案を審査（p4・5）し、最終日に両委員長が審査結果を報告、原案全てを可決、承認または同意しました。さらに、補正予算1件、工事請負契約の締結1件、報告1件が追加上程され、審議し、全て可決しました。

一般質問は、開会2日目の6月2日に4人の議員が行い、町政を質しました。（p11小池哲也議員・p12野口昌宏議員・p13森弘子議員・p14横須賀忠利議員）

一般会計補正予算

国からの交付金措置により、エネルギー・食料品価格等の影響を受けている町民の経済的負担軽減を早急に実施するものです。

主な歳出補正

○子どものための教育・保育給付事業費の増額 488万円

主な歳入補正

○電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金の増額 7265万円

○学校給食費保護者等負担金の減額 △4274万円

○にじいろ保育園副食材料費保護者等負担金の減額 △82万円

○のびのび保育園副食材料費保護者等負担金の減額 △92万円

○幼稚園事業費の増額 370万円

○学校給食費助成事業費の増額 38万円

子育て世代の経済的支援

学校給食費および保育園・幼稚園の副食材料費の追加減免を行います。学校給食費減免は、7月、3月まで（8月分除く）



地産地消に取り組む給食センター



プルコギ風豚丼・県内産野菜サラダ・牛乳（6/14メニュー）

下水道事業会計 補正予算

令和6年度以降の修繕計画を今年度中に作成するため、下水道の長寿命化を図る「下水道ストックマネジメント実施計画」の策定を業務委託するものです。歳入は一般会計からの補助金とし、事業費は917万円です。



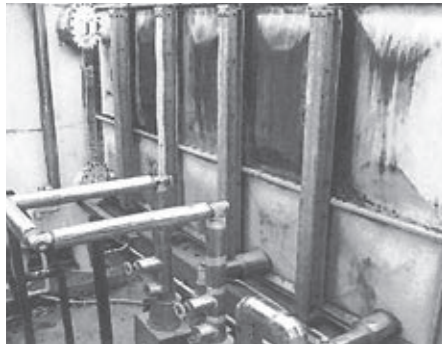
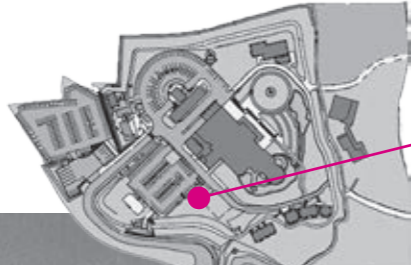
町民の生活環境を守るアクアセンター

工事請負契約の締結（議会の議決に付すべき契約）

老朽化した受水槽の更新工事について、予定価格が5千万円以上であるため、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第2条の規定により上程され、可決しました。



受水槽



既存受水槽（FRP製）



新規受水槽（鋼板製一体型）
写真はイメージ

工事名

元気あつぷむら受水槽
更新工事

工事箇所

高根沢町大字上柏崎地内

工事期間

令和5年6月14日から
令和6年1月9日まで

請負代金

5394万円

工事請負業者

鬼怒川空調株式会社
住所 宇都宮市築瀬

工事概要

・新規受水槽の設置
・既設受水槽の解体撤去および処分
・受水槽更新に伴う給排水設備工事および電気工事
入札種類
事後審査型条件付一般競争入札※

※事後審査型条件付一般競争入札とは
開札の結果、制限価格内での最低額者を「落札候補者」とし、その後審査の結果、条件に適合していることが確認できたときに「落札者」とする入札種類の一つ

町長専決処分

一般会計補正予算

令和4年度分（主な内容）
○地域密着型特別養護老人ホーム整備補助事業費の減額（P7）
△1億7455円

○産科誘致補助事業費の減額（P7）
△1億円
○ふるさと納税事業寄附金の増額 1000万円

令和5年度分（主な内容）

○電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業費の増額（P7）
5700万円

○低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費の増額（P7）
800万円

教育委員会委員の 任命同意

任期満了に伴う教育委員会委員に、中野謙作氏を選任することに同意しました。
再任（6期目）



中野謙作氏

任期
令和5年6月29日から
令和9年6月28日まで

教育委員会について 何について？

・学校の設置、管理
・教員の任命や人事
・学校の組織編成、教育課程、学習指導、生徒指導
・生徒の入学、転学、退学
・教科書、教材の決定
・学校給食
などに関する業務を行っています。

元気あつぷむらの受水槽を新しくします

行きたくなる道の駅・集客力あつぷへ

まちづくり常任委員会 審査報告

釜ヶ淵用水路改修負担金などを審査

議会に上程された10議案のうち4議案が当委員会に付託され、継続審査となっていた陳情1件、発議1件と併せて審査が行われました。

一般会計補正予算

主な歳入補正

- 一般寄附金の増額 200万円
- 学校給食センター施設建設見直しに伴う基金繰入金金の減額 △1000万円
- 財政調整基金繰入金金の増額 2236万円

主な歳出補正

- 下水道ストックマネジメント実施計画策定のための下水道事業会計出資金の増額 917万円
- 釜ヶ淵用水の施設改修のための、県単独農業農村整備事業負担金の計上 380万円

主な質疑

釜ヶ淵用水路施設改修負担金は？

Q 負担金補正の内訳は。また、さくら市と高根沢町の負担割合の違いは？

A 産業課長

さくら市上阿久津地内の釜ヶ淵用水路施設改修のため、さくら市が事業主体となり総額1900万円の事業費で実施する。今回は補助率の高い農地防災整備の補助メニューを活用するため、負担割合は県50%、さくら市30%、高根沢町20%である。本来は土地改良区が10%負担するところだが、さくら市がこれを負担するため30%となった。



釜ヶ淵用水路の隧道下流水路の改修が待たれる様子

陳情・発議審査

継続審査となっていた陳情と発議各1件を審査しました。

陳情「日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情」

委員会審査結果

子どもたちの安全を願う陳情内容は十分理解できるし賛同できるが、要望どおりに実現することは難しいと判断される理由により、全員一致で趣旨採択とすべきものと決定。

発議「高根沢町ちよつ蔵広場及び宝積寺駅東西連絡路の指定管理の調査に関する決議」

発議の要旨

特定非営利法人まちづくりちよつ蔵高根沢との指定管理



高根沢町のシンボルの一つ、ちよつ蔵広場(手前)と東西連絡路(奥)



第420回定例会まちづくり委員長報告全文

くらしづくり常任委員会 審査報告

民間保育園改修や学校送迎用バス安全対策の予算を審査

上程された10議案のうち2議案が当委員会に付託され、審査が行われました。

一般会計補正予算

主な歳入補正

- 民間保育園改修等のための保育対策総合支援事業費・国庫補助金の増額 200万円
- ・県補助金の増額 845万円
- スクールバス安全装置装備の県補助金の増額 61万円

主な歳出補正

- 民間保育園の改修、保育補助者雇用等の特別保育事業費補助金の増額 1540万円
- スクールバス車内置き去り防止安全装置購入費の計上 123万円



主な質疑

おとぎのおうち保育園の連携施設は？

Q 2歳児まで受け入れる小規模保育施設「おとぎのおうち保育園」が開所したが、3歳児以降に入所できる連携保育施設は。また、施設改修は完了しているのか？

A 1つもみらい課長

高根沢第二幼稚園が3歳児以降の連携保育施設となっている。調理室の改修は3月に完了している。エアコンの改修は、今回の補正予算で予算を確保し、後に進めていく。



宝石台ふれあい公園 向い側



家庭的雰囲気の中で、元気いっぱいのスタッフの皆さん！

委員会審査結果

議員がきちんと理解できる詳細な資料を提出し、説明するよう依頼したが、審査において理解できなかったことから、調査に賛同できないとの理由により、賛成少数で否決とすべきものと決定。

提出者 横須賀忠利議員
賛成者 阿久津信男議員

なければならない。いつになるとは言えないが、関係者の声を聞くなど、整備を進められるよう努力していきたい。

消防団の競技会は？

Q 塩谷地区内のポンプ操法法法競技会の状況は？

A 地域安全課長

さくら市と矢板市は消防団員にアンケートを実施した結果を受けて操法競技会を中止とし、塩谷町も同じ対応をした。本町は、素早く消火活動や機器の操作ができるよう操法競技会を実施した。

なお、日頃の訓練は、本町も含め他市町も普段から実践している。

委員会審査結果
すべての議案が、全員一致で可決すべきものと決定。



第420回定例会くらしづくり委員長報告全文

第420回定例会

町民の**負託**に応えた各議員の**賛否!!**

全議案の採決結果

上程された議案等 (概要)	採決結果												議決結果	掲載ページ
	菅谷英夫	小池哲也	野口昌宏	澤畑宏之	加藤章	齋藤武男	横須賀忠利	小林栄治	神林秀治	森弘子	野中昭一	阿久津信男		
町長専決処分 議案第1号 町長専決処分手続の承認 (条例の一部改正4件・補正予算5件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案承認	P 3
人事案件 議案第2号 高根沢町教育委員会委員の任命同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案同意	P 3
条例の一部改正 議案第3号 高根沢町町税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
令和5年度補正予算議決 議案第4号 令和5年度高根沢町一般会計補正予算議決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	P2・P4・P5
令和5年度補正予算議決 (特別会計) 議案第5号~8号 介護保険・宝積寺駅西第一土地区画整理事業・水道事業・下水道事業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	P2・P4・P5
総合事務組規約の変更等 議案第9号 栃木県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び栃木県市町村総合事務組規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
総合事務組合から脱退することに伴う財産処分 議案第10号 佐野地区衛生施設組合が栃木県市町村総合事務組合から脱退することに伴う財産処分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
令和5年度一般会計補正予算 追加議案第1号 令和5年度高根沢町一般会計補正予算議決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	P2・P4・P5
工事請負契約 追加議案第2号 工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	P 3
陳情 受理番号5号 日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択【※】	P 4
発議 (議員が議長に提出した議案のこと) 第3号 高根沢町ちよと蔵広場及び宝積寺駅東西連絡通路の指定管理の調査に関する決議 (まちづくり常任委員会で「否決」すべきものとした決定に対して)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案否決	P 4

【※】趣旨採択とは？
 請願や陳情の願う気持ちについては十分に理解できるものの、議会として、「要望どおりに実現することは難しい」と判断した場合などに、「趣旨だけには賛同する」という意味でとられる決定の方法です。



安心して暮らしていくために
 高齢者施設や産科の早期誘致を

5月23日

全員協議会
 NEWS

第420回定例会(令和5年6月)提出予定議案について、それぞれ担当課長等から説明を受け、質疑が行われました。

令和5年度
 一般会計補正予算

価格高騰重点支援
 地方交付金事業

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増をふまえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し、国の交付金を活用して一世帯あたり3万円を給付します。
 対象は約1900世帯。

低所得の子育て世帯分
 給付事業

住民税非課税の子育て世帯に対し、国の交付金を活用して児童一人あたり5万円を給付します。
 予定対象者は160人。



待機者解消のために新たな施設を

令和4年度
 一般会計補正予算

高齢者施設入所の待機者は？

地域密着型特別養護老人ホーム整備費補助の減額は、申請法人がなかったためだが、令和5年度も予算計上されている。現在の入所待機者と今後の見通しは。

A 健康福祉課長

待機者は、169床に対し重複を含むが120~130人。昨年はコロナ感染拡大もあり、事業者の余裕もなかったと思われる。告知をしつかりと行っていきたい。

産科誘致の状況は？

産科誘致補助事業費の減額は、申請者がなかったためだが、令和4年度の動きは。

A 健康福祉課長

令和4年度は周知範囲を拡大した。金融機関を通して医療コンサルタントにも情報を伝えた。令和5年度も専門家の意見を聞きながら誘致活動を続けていきたい。

水道料金の債権を放棄

水道料金の債権者が町外に転出の後、所在の確認が取れず、時効が満了したため債権を放棄しました。
 債権額 877万139円
 対象者 90人

新庁舎の整備計画

新庁舎整備基本構想のパブリックコメントは、2人の方から3件提出されました。今年度中に基本計画を策定していく予定。

議会基本条例の制定に向けて

近年の議会改革の歩みを緩めることなく、全議員が同じ意識を共有し、より議会の責務を果たすため、議会の最上位のルールとなる「議会基本条例」の制定を目指しています。

議会の最高規範

当議会は、一層の議会改革を図るべく、議員間協議の充実をはじめ、町民との意見交換の場として議会報告会を設けることなど、時代の変革に併せた歩みを進めています。

令和4年4月の改選後に、議会活性化特別委員会が設置され、議長の諮問に基づき、議会基本条例の制定に向けて、検討を重ねています。



ギアをあげて改革を

その条例案の概要は、地方自治において大切な協働によるまちづくりを実現するため、議会および議員の活動原則等の基本的事項を定め、より開かれた議会や資質の向上を目指していくというものです。

町民への情報の提供や町民との意見交換を積極的に行うことなど、「より開かれ信頼される議会」および「議会機能の充実」の実現を目指し、議会の最高規範となるべく最終的な調整に入っています。



問われているのは不断の中身 (議会活性化特別委員会での討議)

5月19日に、議会基本条例を既に制定し、活動を展開している「栃木市」および「小山市」を視察研修してきました。

栃木市においては、議員が主体となって議会改革を進めてきた印象を受けました。

条例の制定が、継続した議会改革を行うことが可能となることや、議員研修の充実強化と政策形成能力の向上に努めていることを挙げています。

さらに、一般選挙前に、この条例の目的が達成されているかどうかを、議会運営委員会において検証することも注視しました。



栃木市 (2011年4月条例施行) への調査活動



小山市 (2012年4月条例施行) への調査活動

小山市においては、議長から市議会改革推進協議会への二度にわたる諮問や大学教授による講演の受講により、議員の意識も高まり、条例制定に結びついたとのこと。

現在、同条例は、議会全体活動の基となっており、「議会報告会」開催の具体的な理由付けや会派代表質問やタブレット端末の導入、そして議員定数の削減等の議会改革の取り組みに繋がって来ていることも特色の一つです。

栃木市、小山市の実例に学ぶ

町史・別冊 ガラス乾板に残された高根沢

およそ100年前の

普段のくらし

全部お見せ出来ないのが残念です

高根沢町史 別冊(A4横・見開き)



平成6年3月発刊

ちよつとブレイク

街道沿いの風景(場所不明)



腰巻き姿で白菜を洗う



大谷小学校の朝礼



結婚式を終えて



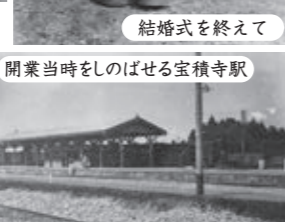
代かきを終え、馬を洗う農夫



メガネをかけた少女



草刈り姿の女性(大正時代)



開業当時をしのばせる宝積寺駅

ガラス乾板とは

写真の感光材料の一種で、写真乳剤(臭化カリウムの溶液と硝酸銀の溶液をゼラチンに加えてできる光に感光する物質)を無色透明のガラス板に塗布したもの。19世紀後半にイギリスで発明され、日本では明治・大正・昭和前期位まで使われていたと言われています。

端午の節句、のぼり旗



孫と楽しい老後



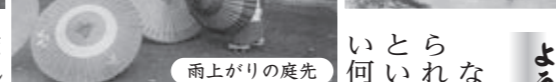
ブランコもある託児所



晴着を着せて



鬼怒川石神の渡し



雨上がりの庭先

よろこ

令和5年の高根沢へ

なぜこんなにも心惹き付けられるのか、懐かしさや郷愁といった言葉だけでは表せない何かがある気がします。

このガラス乾板は、平成2年に町内の個人宅から見つかりました。石蔵の2階でほこりをかぶっていたそうです。当時、町史編さんに携わっていた方々の尽力により、復元された151枚が町史・別冊として発刊されました。その後、この貴重な記録画像是各方面から注目され、乾板は平成13年、町有形文化財に指定されています。

この写真の魅力は、歴史上の大人物の記念撮影でもなければ、一大行事や後世へ残すべき記録写真でもないところ。脈々と受け継がれる何気ない人々のくらしの一面に、人としての普遍的な心の振幅「喜怒哀楽の共有」を感じます。同じ空間に生きている者として「ありがとう」。あなたが町の財産です。

問合せ先 歴史民俗資料館
675-7117 (月曜日休館)

同写真集販売中 2千円
高根沢町デジタルミュージアムでも閲覧可能です。



論 戦

一般質問

町民の声を 町政に！

一般質問って？

「一般質問」は、町の行財政全般に関し、議員主導で政策的な論議をする場です。質問時間は、一人につき質問、答弁、再質問を含め60分以内です。

会議録

会議録は、定例会および臨時会の終了後、約3ヶ月後に発行しています。図書館中央館で閲覧ができます。また、町ホームページの「会議録検索システム」からご覧いただけます。



会議録検索システム

一般質問の動画 YouTube

一般質問の各議員のページにある二次元バーコード、またはYouTubeで「高根沢町議会 第420回」で検索を！DVDは、図書館中央館で貸し出しています。

Facebookもチェック

町議会の情報を分かりやすく、タイムリーに発信しています。ぜひ、この機会にチェックされては、いかがでしょうか。



傍聴者の声



栃木銀行 宝積寺支店 次長 菊地 和路さん

この度、4月に宝積寺支店に着任し、一般質問を傍聴する機会を頂きました。議場では、議員と行政の皆様が真剣に議論し意見を交わされており、議論が白熱する場面も目にしました。議員や行政の皆様が地域課題に向き合う姿勢や、町の発展と住民の皆様の幸福を迫及する姿に感銘を受けました。

高根沢町には、食、観光、自然などの様々な地域資源があり、それらを活かした町政には期待が膨らむばかりです。私自身も微力ながら町のさらなる発展に寄与し、「くらし高まる たかねざわ」の実現に貢献していきたいと思っております。

今後も傍聴させて頂きますので、何卒よろしく願います。

- ◆小池 哲也 議員…………… 11
 - ①副町長の選任への想いは
 - ②産業団地構想とは
 - ③申請・手続きの利便性向上を
- ◆野口 昌宏 議員…………… 12
 - ①本町のヤングケアラーに対する対応は
 - ②本町でのリトルベビーハンドブックの活用は
 - ③町民広場に子どもが遊べる公園を
- ◆森 弘子 議員…………… 13
 - ①自主防災組織の活動状況は
 - ②中学校の校則見直しの取組は
- ◆横須賀忠利 議員…………… 14
 - ①阿久津小学校舎の安全性は
 - ②五行川をサイクリングロードに

※本紙では、質問を要約して掲載しています。

問 副町長の選任への想いは 答 【町長】新しい風を吹き込み、 政策立案の手腕に期待



一般質問の動画はこちら！

小池 哲也 議員



副町長に國井隆弘氏

Q 1年間不在となつていた副町長に、県経営管理部長國井隆弘氏に白羽の矢を立てられた町長の想いは？

A 町長 國井氏は、県の中核で長年にわたり活躍して来た。町職

問 産業団地構想とは 答 【町長】情報収集を進める



産業界

Q 町長発言の「新たな産業団地」構想とは？

A 町長 行政サービスの維持向上には、安定した財源を確保することが必要。そのために町内に多くの企業を誘致し、新たな雇用創出や地域経済の活性化を図ることが有効な手段。

政面、技術面からも町単独で進めることが困難であることから、県との協力連携を密にし、情報を収集するところから進めていきたい。

4月末に私の考えを関係課長と共有し、ゼロベースからのスタートになる。開発は財



工場誘致対策委員会発足から5年を要した「砂部工業団地」

問 申請・手続きの利便性向上を 答 【町長】国のサービスと町のシステムを使い分ける



申請書の簡易作成

Q 窓口を訪れた町民の皆様が記入する必要がなくなるよう、簡単な質問に答えるだけで複数の申請書が作成できるシステムを導入し、利便性をあげては？

オンライン申請

Q 役場に行かずに手続きが完了できるよう、オンライン申請を増やしては？

A 町長 国のぴったりサービスや、町で導入した電子申請システムを、業務内容や手続の種類によって使い分けていく。

A 町長 本町の総合窓口では、各種申請や証明書の発行など、限られたスペースで、それぞれの専用端末を設置して手続を行っており、新たなシステムのスペースを確保することは難しい状況にある。

あらゆる手続がデジタルで完結する総合的な役場窓口のあり方については、新庁舎整備や国の取り組むDXの動向を踏まえながら、スケジューリング感を持って検討し、新たなシステムの導入を図っていく。



各種申請の受け付け、証明書発行の業務を担う総合窓口（住民課）



問 本町のヤングケアラーに対する対応は

答【教育長】 県の条例を踏まえ、関係機関との連携を強化し、サポート体制を整えたい



一般質問の動画はこちら！

野口 昌宏 議員



Q 本町でも実態調査を町独自で、ヤングケアラーの実態把握をする必要があると思うがどのようになっているか？

A 教育長

「栃木県ヤングケアラー実態調査報告書」に基づき、県より本町全体及び各小中学校の調査結果報告を受けている。これによって町としてのヤングケアラーの把握はできたと考えており、現時点では町としての実態調査を行う考えはない。

Q 具体的な支援は

A 教育長

実態把握後の具体的な支援は？
まず、対象となる子どもたちが、自ら声を発することができるよう、またその気持ちを受け止められるよう、学校や子どもみらい課など身近なところで相談できる体制を整

さらに、障害福祉サービスや介護サービスとも連携を強化しながら、早期解決に向けてきめ細かなサポート体制を整えていきたい。

問 本町でのリトルベビーハンドブックの活用は
答【町長】 積極的に活用し、伴走型支援を継続していきたい



Q 対象となる赤ちゃんの把握と対応は？

A 町長

本年4月から配布が開始されており、町としても積極的に活用したい。
赤ちゃん訪問や乳幼児健診での聞き取りで対象となる赤ちゃんを把握したい。
また、ホームページやポスター掲示等での周知に努め、ご家族への心理的サポートを含めた切れ目のない「伴走型支援」をしっかりと行っていきたい。

Q 遊具付きの公園の整備を町民広場周辺の地域の子どもたちが遊べる公園を整備する考えは？

A 教育長

現在、町民ホール東側に「たんだん広場」を整備し、町民の交流拠点として活用を促してきた経緯があり、新たな公園の整備は考えていない。
今後も工夫を凝らしながら、町民広場の整備および運営に努めていきたい。

お世話をしている家族がいる

	県平均	国平均
小学生(6年生)	12.0%	6.5%
中学生(2年生)	8.2%	5.7%
高校生(2年生)	5.0%	4.1%

*県のヤングケアラー実態調査結果(令和4年12月)から作成

問 自主防災組織の活動状況は

答【町長】 町補助金の交付があった場合に把握



一般質問の動画はこちら！

森 弘子 議員



Q 自主防災組織「自主防災組織」は、地域住民が「自分たちの地域は自分たちで守る」という連帯意識に基づき、自主的に結成し、自発的に防災活動を行う組織である。
本町は49の自治会があるが、自主防災組織の現状と活動状況は？

A 町長

毎年、各地区から自主防災組織届書と組織編制図が提出されているので、町内各地区にあるものと認識している。
平成29年度に、防災資機材などの購入費用の補助金「自主防災組織活動支援補助金」、地域防災リーダーを養成する「防災士資格取得補助金」、令和3年度には、防災訓練に要する費用補助を開始した。
新たに4つの自主防災組織から補助金活用の相談を受けており、今後の地域における自主防災活動も活発に行われる状況になってきた。

問 中学校の校則見直しの取組は
答【教育長】 生徒の声を反映させて見直しが行われている



Q 中学生とのカフェ・ド・ギカイの見直しについて意見が出され、議会から町へ校則に関する提言をした。これを受け、各中学校及び教育委員会の対応は？

A 教育長

中学生とのカフェ・ド・ギカイ後、中学校長に対して、校則の見直しに取り組みよう指示したところである。
改めて生徒の声を聞き、校則の見直しが進められている。今後、生徒からの声を聞きながら、生徒と共に校則の見直しについて対応するよう各中学校に指導していきたい。



各戸を訪問して自主避難できるかの災害時安否確認を実施 (太田自主防災会)



栃木県が作成した「リトルベビーハンドブック」



全校生徒のアンケートの結果を基に、校則の見直しを提案する生徒会役員！！(北高根沢中学校・職員会議にて)





問 阿久津小学校舎の安全性は 答 【町長】有資格者に工事の管理業務を委託



一般質問の動画はこちら！

横須賀忠利 議員



工事の責任者

Q 設計図や施工図について、誰が作成の確認をしていたのか？

A 町長

設計図については、工事の所管課および入札を担当する総務課が確認している。

施工図については、施工業者から提出があり、発注者の承認が求められれば監理者の確認を経た上で、工事所管課が確認・承認することになるだろうが、阿小の新築復旧工事に関しては、施工図として提出されたものはない。



時代を担う子どもたちの学校生活

現場で必要とされる図面

Q 施工図の役割をどう見ているか？

A 町長

施工業者が、設計図に示されていない部分について確認するため、現場で必要とする図面であると認識している。

専門的な知識と経験

Q 施工図を確認する責任は誰にある？

A 町長

施工業者から施工図の提出があれば、町は、設計の意図や法令の基準に照らし、必要な支持を出したりするが、的確な判断を下すためには、専門的な知識や経験が要る。

このため、町は有資格者に監理業務を委託しており、委託を受けた監理者は発注者側の立場に立ち、町に代わって必要な指示を行うことになる。

問 五行川をサイクリングロードにつなげたい 答 【町長】地域おこしに



も楽しめる自転車ネットワークの構築に向け、観光案内板の設置や休憩スペースの整備なども検討して参りたい。



水田を潤す五行の流れ（花岡地内）

若手農業者と議員とのカフェ・ド・ギカイ

町からの 回答 《全文掲載》

提言文は要旨掲載

若手農業者からの意見を受け、議会が町へ提出していた提言3件、要望1件に対する回答が届きました。

回答

一斉野しば焼きは、農作物の安定生産と生活環境の保全を図るため、町内一斉に実施することで、各地域の道路や河川沿いなどの雑草にいる病害虫の卵等を効果的に焼却・駆除するものです。

実施に際しては、火災や事故防止、周囲への影響を考慮し、各関係機関や消防団、そして地域の多くの方々の理解と協力を得る必要があります。そのため、日時を定めて実施している状況にありますので、ご提言いただきました内容は当該協議会にお伝えさせていただきます。

回答

事業継承や長期の農業経営の農業者は、必要な設備の更新費用が大きな負担となっており、経営を継続することを難しく感じているようである。更新施設も対象とすること。

町園芸作物推進支援事業費補助金は、「園芸作物の生産振興」および「経営戦略を持つた農業者の育成」を図るため、新規就農や規模拡大等のための設備等整備に要する経費のうち初期費用を支援することを目的としています。

設備等の更新については、事業者がその事業の継続のために自ら計画的に行うことが基本でありますので、現時点

回答

同協議会（4Hクラブ）では、様々なイベントに参加して本町農業のPR活動を行い、たいとの意向であることから、補助金については、会員の意向を反映した予算措置とすること。

提言

4Hクラブは、毎年度10万円の子どもたちへの農業体験の場の提供やイベント等で、本町農作物のPR活動を実施するなど、本町農業を盛り上げる取組を積極的に行っている団体であります。町としては、事業計画等を踏まえ、財政支援を含め支援の在り方について、協議会と引き続き協議してまいります。

回答

町から町内の土地改良区に対して、農業者からの意見があったこと、その意見に対し丁寧に対応することを、申し伝えて欲しい。

要望

町議会議員と若手農業者の意見交換において、若手農業者から意見があったこと、その意見に対し丁寧に対応することを、高根沢土地改良区および釜ヶ淵土地改良区に対し令和5年4月28日付けで申し伝えました。

提言

田畑の畦畔の野しば焼きを一日で終わらせることが困難になってきているため、町農作物広域共同防除事業協議会で実施している野しば焼きを複数日実施するよう、協議会の構成員である町から提案すること。

提言

町の園芸作物推進支援事業費補助金の対象施設の拡充について

パイプハウスやその付帯設備の整備に交付している補助金は、新規就農や規模拡大のみが対象である。



『大地の恵みと収穫の喜び』
どちらも味わえる“農業”の醍醐味

消防団(分団長)と議員との カフェ・ド・ギカイ

地域を守る消防団にエールを!



消防団 これからの消防団はどうなる?

町議会では、町民と議員が対話をしながら課題の共有と解決に向け、検討をする「カフェ・ド・ギカイ」を開催しています。

今回の参加者は、消防団の第一線で指揮をとる第1、第8の分団長8名の方々です。5月12日役場にて、議長はじめ議会からしづくり常任委員会を中心とした議員7名と『消防団の現状と今後の展望』について意見交換を行いました。

現在の課題

■ 団員不足

真壁(第6) 団に加入する人が少ない。もっと団員がいたら被害を防げたのではないかなと思うことがある。

永井(第1) 消防団には何か悪いイメージがあり、団員確保に影響していると感じる。

■ 雨水対策

大橋(第7) 詰所にはトイレがない。自宅に戻ったり、近くの公共施設を使ったりしている。何とかならないか。

議員 消防団詰所の老朽化やトイレが不備であることは問題だと感じる。議会として町に提言したい。



棚瀬(第2) 報酬が欲しくて入る人は少ない。地域に貢献したい気持ちで入団する。仲間ができることがメリットであることを知らせたい。町の広報活動でもっと取り上げて欲しい。

星(第5) ゲリラ豪雨で冠水する場所が変わってきている。とりせん裏の道路、宝積寺駅の公園、クスリのアオキ横の道路などが冠水した。今後、どこが冠水しやすいか調べる必要がある。

■ 消防団詰所の老朽化

議員 議会としても消防団のイメージアップをはかるよう積極的に協力したい。

棚瀬(第2) 地震や台風等で不安がある。待機場所として

永井(第1) 昨年の豪雨で野元川が氾濫しそうになった。芳賀町の水門を開けてもらえば防げるものもある。下流の町とも連携して氾濫を防ぐ必要があると思う。

今後の取り組み

■ 活動の周知

星(第5) 娘の友達の親から、「消防団って何をしているの?」と質問されたことがある。地域のために活動していることが十分に伝わっていない。広報活動が足りない。

6月に町民広場で行う操法競技会を、町おこしの一つとして町民に広く見ってもらってもよいのではないかな。

■ 操法競技会に向けて

議員 操法競技会に向けた訓練はしているのか?

大橋(第7) 朝早く起きて訓練するのは本当に大変だ。訓練の後、休む間もなく仕事に行っている。仕事に支障が出ないよう操法訓練のやり方については見直す必要があると感じている。



議員 操法競技会は町民にアピールする良い機会だと思う。自治会長は招待しているが、さらに多くの町民に来てもらうことは意味がある。

■ 地域との交流



活躍が期待される女性団員

真壁(第6) 地域の自治会長さんともっと交流を深めたい。情報共有を行っていけば、災害時に対応できることも増えるのではないかな。

また、防災無線の戸別受信機は各自治会長に配布されており、十分に活用して欲しい。

■ 地域からの協力金



議員 協力金が廃止になった自治会もあるが、団の活動に支障は出ているか。

真壁(第6) 協力金は、出勤時の飲み物や菓子に使っている。待機時に節約すれば何とかなる。

議員 協力は自主的なものとして扱う考えがあるが、今も多くの自治会では、協力金が必要なものと理解している。

町へ提言しました

今回の内容をくらしづくり委員会で審議し、全員協議会に諮り、意見交換された中から、6月8日、町長に提言2件を提出しました。

■ 提言

- 消防団詰所の整備
 - …耐震性の確認、トイレの設置、駐車場の用意をすること。
- 活動の周知
 - …夏季点検や通常点検への住民参加など、広報活動を積極的に行うこと。



提言・要望全文



消防団って何してるの？

団長の小林修さんに聞いてみた!



消防団って何してるの？
 このような素朴な疑問がふと頭に浮かぶことはないでしょうか？ その疑問に答えるべく、特別企画として、高根沢町消防団長の小林修さん(51)に、日頃どんな活動をしているのか直接聞いてみました。

使命感

Q 消防団の団員の方はどのような思いで活動されているのでしょうか？

A 私たちは報酬が欲しくてこの活動をしているのではありません。報酬のことを考えたらとてもできない過酷な活動です。少しでも「地域の方々のため、町のために役立つなら」という思いで活動しています。これは団員全員の思いです。
 また、地域の方々の理解を得ながら、その地域の代表として団員になるということが望ましいと考えています。

団員の募集

Q 団員の慢性的な不足が指摘されていますが、このことについてどのように考えていますか？



小林 修消防団長

A 消防団の活動内容が、今と昔では違ってきていると感じています。
 昔は、商工会、建設関係、自営などの方々が団員になることが多かった。今は会社勤めが増えたことで、地元との交流が希薄になり、活動への理解も減ったのではないかと考えています。
 理想を言えば、地元の方から団員を推薦していただければありがたいと思います。

自治会との連携

Q 自治会との連携についてどのように考えていますか？



A 大きな災害が起きない限り、地域とのつながりはできにくいのではないかと。
 東日本大震災の時は、連携し協力し合う雰囲気があり、地域のコミュニティもできていたが、時間と共にその意識は薄れていったと思います。
 独居老人の問題など、今自治会が抱えている問題に対して、消防団として踏み込めるような活動ができないか、新たな自治会との連携を考えたい。

東日本大震災

Q 東日本大震災では、多くの消防団員が亡くなったと聞いていますか？

A 岩手県の陸前高田市では、出動した消防団員が34人亡くなっています。防潮堤の扉を閉めようとした時に、20メートルに達する第二波の津波が襲い、多くの団員が犠牲になりました。

住民のために、あえて危険な場所に向かっていくという行動は「使命感」がなければ到底できないことです。
 私たちとしても、このような悲劇が起きないように、必要な知識を学び、訓練を重ねていきたいと決意しています。

消防団の活動には時に危険を伴いますが、常に安全を考えながら行動するよう心がけ団員にも徹底させています。



奇跡の一本松

操法競技会

Q 今年の競技会では、第3分団が優勝し、県大会での活躍が期待されます。また、この競技会を広く町民に公開する考えはありますか？

A 皆、仕事を持ちながら真剣に練習に励んできました。県大会でも頑張つて欲しい。

また、一般公開については、前提としてなぜ操法競技会を行うのか、その意義も含めて理解を広めることが大切だと考えています。



齋藤第3分団長(中央)

家族の理解

Q 消防団の活動について、ご家族の理解は？

A よく協力してくれています。私自身、親が消防団で活動する様子を見て育ちました。幼少期から身近に感じてもらうことが大切でしょう。

女性団員に期待

Q 女性団員に期待することとは？

A 現在20名の団員がいます。ほとんどの団員が救命救急の訓練を受けており、その大半は指導員の資格も持っています。火災や災害が発生した時に、ケガをした被災者の応急処置や、避難所での心理的なサポートも含めた女性ならではの視点での対応を期待しています。
 自治会や敬老会などで、救命処置の仕方やAED訓練などの希望があれば、女性隊員を中心とした団員の派遣ができます。

活動を振り返って

Q 楽しかったこと、つらかったことは？



A 住民の方から「ありがとう」と言われた時、団の活動が認められたと心から嬉しく楽しい気持ちになりました。
 また、つらかったことは火事などで犠牲になった方を収容する時です。もっと自分ができることはなかったかと自省することがあります。

インタビューを終えて

団長の言葉からは、「地域のために」という強い思いを感じました。今年で入団28年目、県内最年少で団長に就任したこと。ますます活躍が期待されます。(野口)

令和5年度夏季点検並びに第53回ポンプ操法競技会



高根沢町消防団 年間行事計画

- 4月 辞令交付
- 5月 規律実技訓練
- 6月 夏季点検



並びにポンプ操法競技会
 水防訓練、普通救命講習

- 10月 通常点検
- 11月 秋季火災予防週間
- 12月 地域防犯防火診断(注意喚起)
- 3月 春季火災予防週間
 防火パレード(全車両)

*他に、各分団番号を分団の日として、月3回、担当地域を巡回している。



広報委員の突撃インタビュー あなたの声を町政に

折り紙を通して 皆と楽しんでます



すきやま まさのり
杉山 正典さん (宝石台)

趣味：木彫りや折り紙など身近な素材を生かした「ものづくり」

体操やゲーム、季節のイベント、時には講師を招いて身近なテーマの勉強など皆が集まり楽しい時間を過ごされる「ふれあいサロン」にっこり宝石台」の皆さん。

その中で、趣味の折り紙や指先体操など、輪の中心になることもある杉山さんにお話を聞きました。

Q 一枚から複数の折鶴
折り紙を始めたきっかけは？

A 江戸時代の書籍「秘伝千羽鶴折形」。一枚の紙から複数の鶴を折る手法(連鶴)と出会ったことから、「連鶴」を折る技にチャレンジしました。



←連鶴
拾餌(えひろい)
2羽の鶴が中央の羽根の部分で繋がる連鶴「妹背山」↓

勘どころ・根気？

Q 折り紙の上達のコツは？

A 基本的には難しいことは

尾の部分が広がり、
↓縁起の良い「祝い鶴」



町社会福祉協議会SNSアイコンコンテスト大賞を受賞した、折り鶴を楽しむ、「にっこり宝石台」の皆さん

ありませんが、本ではわからない「ここが勘どころ」、一段どり」などを見出し出すことと、「根気」ですかね。

指先を使って 折り紙を楽しむ

Q サロンの皆さんと、折り鶴を楽しんでいるのですか？

A はい。折り鶴や指の体操など、皆さんと楽しんでいきます。指先を使うことで、フレイル予防、脳トレになります。

木彫りにも興味！

Q その他に興味は？

A 庭木を剪定し、処分する枝など、身近な材料を活用して木彫りを楽しんでいます。



小枝の中のお地藏さん

Q これからの目標は？

いつまでも好奇心

A 若葉がきれいだ！ツバメが返ってきた！身の回りの何げない一つ一つに目を向け、気づく心を大切にしながら、好奇心を失わないこと。そして日々の生活を笑顔で楽しむように心がけることです。

Q 最後に、この町に望むことをお聞かせください。

A 穏やかな気候風土と豊かな自然に恵まれた環境の中で、

若い皆さんや次代を担う子どもたちがのびのびと躍動できて、活力を育む環境づくりに、皆で取り組めることができる、といいなと思っています。

取材を終えて、

「自分が楽しまないとい！」との言葉どおり、身の回りの素材を活用し、地域の皆さんと楽しまれている杉山さん。

コロナ禍で人との距離を離さざるを得なかったこれまでの環境が見直されつつあります。人と出会い、楽しむことの大切さを、あらためて教えていただきました。(哲也)

編集後記

消防団分団長とのカフェ・ド・ギカイと消防団長の想いなど、消防団特集はいかがでしたか。ご意見ご感想など、皆さまのお便りをお待ちしています。(下記住所・町議会宛)

一、
広報誌が
スマホで
見れて便利
「マチイロ」&
「栃木イーブックス」
を検索



マチイロHP



トチギ
イーブックスHP